



# 学校だより ほなみ 穂 竝

平成30年3月22日  
新発田市立豊浦中学校  
第12号



3年生による卒業合唱（卒業式）

## 卒業生のみなさんに（卒業式式辞：一部略）

私は皆さんの入学と一緒にこの学校に赴任してきました。それだけに、入学時のあどけない姿からは想像もつかないほど立派に成長した皆さん一人一人に卒業証書を手渡すことができたことを大変うれしく思います。

「新しい扉を開け」のスローガンを掲げてスタートした生徒会活動。様々な場面で新しい扉を開きました。

体育祭では、競技に一生懸命臨む姿はもちろん、競技開始前の各団での円陣や解団式で互いにたたえ合う姿など、三年生を中心にした集団の高まりを強く感じさせてくれました。

三年生の底力を発揮した合唱コンクール。一・二年生を圧倒する素晴らしい歌声をこの体育館に響かせてくれました。返事の素晴らしさも際立っていました。

行事だけでなく普段の学校生活も印象に残っています。給食の後、教室や廊下で男女関係なく楽しそうに話をしている姿。次の授業に遅れないよう、急いで移動する姿。体育の時間、ダンスの発表に向けて一生懸命練習する姿。休み時間返上で教室で勉強している姿など、様々なみなさんの姿が目に見えます。

学習面でも力を発揮しました。NRTやWeb配信問題、全国学力学習状況調査などでは、素晴らしい成績を残しました。

三年生の皆さんが開いた新しい扉は必ず後輩に引き継がれると思います。

先月の全校朝会で「新潟県は何地方」という内容の話をしました。一番大切なのは、どこの地方に属するかでなく、新潟県としての確かな存在だと思います。私たちに当てはめて考えてみてください。私たちは一生の間に様々な集団に属します。どのような集団に属そうが、大切なのは一人の人間として自分の在り方です。そのためにも、この三年間の経験や仲間のことを忘れず、これからの生活でも様々なチャレンジをし、一人の人間としての自分を高めてほしいと願っています。

最後になりますが、新しい世界へ飛び立つ卒業生のみなさん。豊浦の、新発田市のそして日本の未来目指して、若い力を存分に発揮してください。

数々の扉を開いた卒業生の前途を祝し式辞といたします。



## 好天に恵まれた修学旅行

3月11日（日）から13日（火）まで、2泊3日で2年生が修学旅行に行ってきました。コースは大阪、京都方面で、主に食と文化に触れる旅行でした。

生徒は班編制や班別自主研修のコース決めなど2学期から準備を始めてこの日を迎えました。

初日は、大阪。道頓堀周辺で食と芸能を堪能しました。「お好み焼き道場」では、本場のお好み焼き作りに挑戦しました。「これまで作った経験のある人は、それをすべて忘れて下さい」という担当の方の一言に始まり、約1時間にわたり、卵と小麦粉とキャベツの割合やひっくり返し方など、説明を聞きながら自分が食べるお好み焼きを各自で作りました。今度ご家庭でお好み焼きをつくる際は、是非お子さんから本場で仕込んだ腕前を披露してもらってください。



2日目は京都市内で班別自主研修。バスや電車を使って、各班が計画した観光地や体験場所を巡りました。各班にはGPS機能のついたスマートフォンを渡してあり、本部のコンピュータで各班の位置を確認することができました。反対方向の電車に乗ったり、バスが混んでいて予定のバスに乗れなかったりということはありませんでしたが、大きな混乱もなく、ほぼ予定時刻に全員宿に到着しました。

3日目はUSJで思い出づくり。絶叫系のアトラクションに乗る生徒、ショップで買い物を楽しむ生徒。みんな楽しそうに班ごとに行動していました。

3時少し前に集合し、バスで空港へ。飛行機の発着が機体の都合で1時間遅れたのは予想外でしたが、この3日間、大きなトラブルや病気、



ケガもなく終わることができました。宿での行動も含め、生徒の態度は素晴らしく、時間を守っての行動や使った場所の後始末など、きちんとできていました。新潟空港での解散式で、「おみやげ話を家の人にしっかりとしてください」と話しましたが、いかがだったでしょうか。

この3日間の経験が、良い思い出としてだけでなく、これからの学校での集団生活に生かしてほしいと思います。



## 平成30年度生徒会役員が決定

生徒会専門委員会を含む来年度の生徒会役員が決まり、2月19日（月）の生徒総会後に渡邊新生徒会長から委嘱状が手渡されました。その後、引継ぎ会が行われ、いよいよ新生徒会が始動しました。

数々の新しい扉を開いた今年の生徒会を引継ぎ、どんな活動が見られるか、今からとても楽しみです。



### 保護者、地域の皆さまへ

平成29年度が終わりました。1年間、生徒を見守っていただき、感謝いたします。平成30年度は生徒数2名減の131名でのスタートとなります。今年度同様、登下校時等声をかけていただければと思いますのでよろしく願いいたします。